

DPC対象病院

『診断群分類別包括評価方式（DPC/PDPS）』について

大阪市立総合医療センターでは、平成21年7月より、『診断群分類別包括評価方式（DPC/PDPS）』を導入しています。これは、入院患者様の病気・治療毎に、「（診断群分類点数早見表の）1日あたりの点数」を基にして入院医療費を計算する制度です。なお、病名や治療内容、入院期間によっては、ルール上、出来高方式での計算になることもあります。詳しい内容は、医事課入院担当まで、お問合せください。

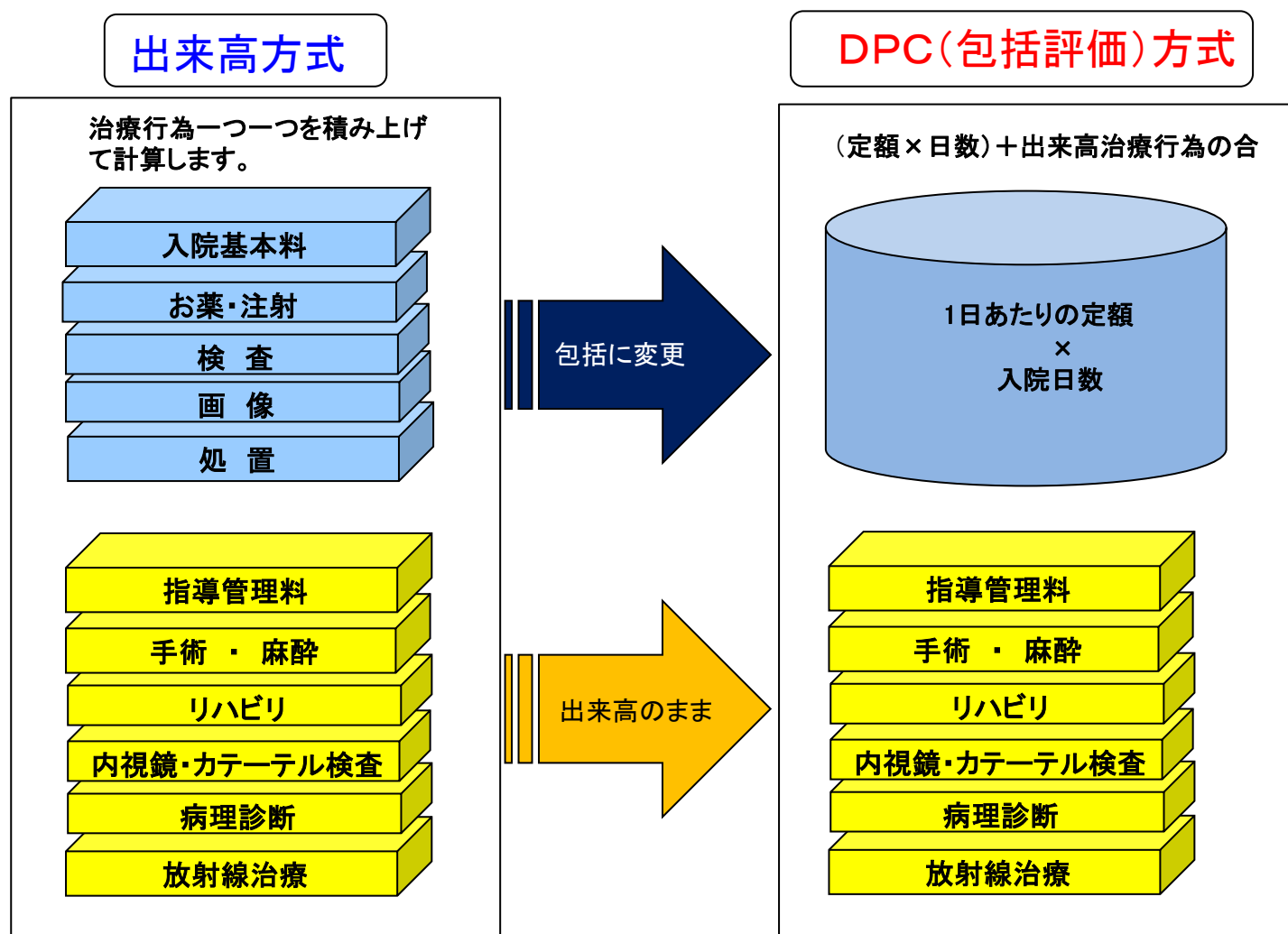
※ DPC対象病棟：さくら8階、すみれ8階、すみれ18階を除く全ての病棟

【DPC(診断群分類)による計算例】

「O40040xx97x00x 肺の悪性腫瘍 手術あり 手術・処置等2なし」13日間入院の場合

(@2946点×5日 + @2090点×8日) × 医療機関係数 + 出来高点数

* 診断群分類点数早見表(2022年度版)



大阪市立総合医療センター